日時	平成 30 年 7 月 26 日(木) 14 時 00 分から 14 時 40 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	(1) 光が丘図書館(以下「光」)光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員(2)事業統括係長、子供事業統括係長(2) 貫井図書館指定管理者(株式会社図書館流通センター)(以下「貫」) 貫井図書館長、同館業務従事者(2)本社スタッフ(2)
内容	施設管理について (犬) 視聴覚室の利用状況について (貴) 利用件数は通年並である。 (犬) 図書館前の公道の駐輪について (貴) 4月から図書館の向かいにある中村橋駅西自転車駐車場が2時間まで無料となり、 平日は若干減ったが、土日は歩道上の駐輪が散見される。夏休みに入ってからは昨年同様、 歩道に2列に駐輪されている。また、9月1日、2日にサンツ中村橋商店街振興組合主催の中村橋阿波をどりが予定されているが、例年公道の駐輪が多くなるため、27年度から商店街に警備員を配置していただき駐輪場の整理をしていただいている。 (犬) 29年12月設置の第2対面朗読室の室内整備について (貴) 空調が行き届きにくい場所であるため、6月に扇風機を設置した。管理人とは館内の温度設定について協議している。光が丘図書館で、トイレの流水音への対策として配水管へ気泡緩衝材シートを巻いていただき改善した。また、朗読ボランティアの方からご要望があり、椅子が床の上を滑らないようにキャスターのない椅子に交換をしていただいた。 (光) 大規模改修工事が予定されているため抜本的な対応は難しく、ご苦労を掛ける。 (光) 熱中症対策等について (貴) 利用者で具合の悪くなった方はいない。念のため、今年も経口補水液を用意している。館内の室温は、人が多いときは温度が上がり気味になるが、空調設備には問題がない。先日、認知症を疑われる方が炎天下に裸足で歩いていたため、中村橋地域包括支援センターに連絡し、対応を依頼した。 (光) 5月に実施した館内設備の案内の掲示について (貴) トイレの場所をよく聞かれるため、正面入口を入って左側のすぐ目につく位置に天井吊り下げサインを新たに設置した。一般書コーナーに設置している同デザインの天井吊り下げサインは、28年10月に表示が大きいものを新たに作成して付け替えしたものである。
	(光)5月実施の「美術を通して、脳を活性化!はじめてのアート・セッション」について (貫)区内のデイサービスを中心に活動しているアート・コミュニケータを講師に招き、 今回初めて実施した事業である。プロジェクターに映した絵画の感想を自由に発言し、参

加者が交流する。幅広い年代の方に参加いただき、楽しく美術に触れることができたと好評だった。また、会場内に関連図書を展示し、貸出促進を行った。

- (光)6月実施の「声に出して読もう!健康音読講座」について
 - (貫)近隣の練馬区立中村敬老館へ出張し、今回は「歌舞伎の名セリフ」を音読した。 弁天小僧などの有名な場面のひと連なりのセリフを取り上げ、群読、輪読などいろいろな 音読の仕方を楽しんでいただいた。敬老館への出張は4年前から実施している。大変好評 で、本についての質問や次の事業への要望もあり、かなり活況を呈する事業である。
- (光)6月実施の「いきいきとした高齢期を迎えるために」について
 - (貫)練馬区中村橋地域包括支援センターの保健師と社会福祉士を講師に招き、認知症の説明と予防のための体操を行うとともに、会場内に関連図書を展示し貸出を促進した。定員40名に対し参加は10名と少なかったが、体操の実践が大変好評だった。講師の方は、地域包括支援センターでの開催に比較して男性の参加割合が高く、参加者層が異なることに驚かれていた。今後も連携して事業を行っていきたい。28年度実施の「今考えておきたい 親の家の片づけ」、29年度実施の「認知症サポーター養成講座-家族が認知症になっても困らないために-」は参加者が多かったため、貫井図書館ではこれから親を介護する世代に向けた事業の方が参加者を集められるのではないかと考えている。

児童・青少年サービス事業について

- (光)調べる学習コンクールのPRについて
 - (貫)6月に改めて担当校の先生にご紹介の手紙をお送りした。これからも周知をしている。また、図書館では、夏休みの自由研究と調べ学習を絡めた事業を開始している。
- (光)学校支援モデル事業の「読書旬間支援」について
 - (貫)学校の要望が学習に関わる内容での実施だったため、百科事典の使い方、国語辞典を使ったクイズなどを行った。低学年はおはなし会を実施した。

その他

- (光)6月の苦情については、予約状況の確認に対して、現在借りている方が延滞している ことや督促状況の説明をする必要はない。
 - (貫)以前、状況によっては延滞になっているかどうかを伝えてよいという話をいただいている。隠し立てをすることによるトラブルをスタッフが懸念して説明をした。
 - (光)相手や状況によって使い分けるのはいかがなものか。まずは一般的な説明をしていただきたい。
- (光)シルバー人材センターの活用、障害者就労施設等からの物品等の調達について
 - (貫)以前、開館日カレンダーを発注したが、現在は予算との兼ね合いもあり自館で印刷している。28年11月にA5版の大きいサイズで作成したところ高齢の方を中心に好評で、A6版と併せて自館で作成し、在庫管理をしている。
 - (光) それに限らずほかの内容でもご検討いただきたい。